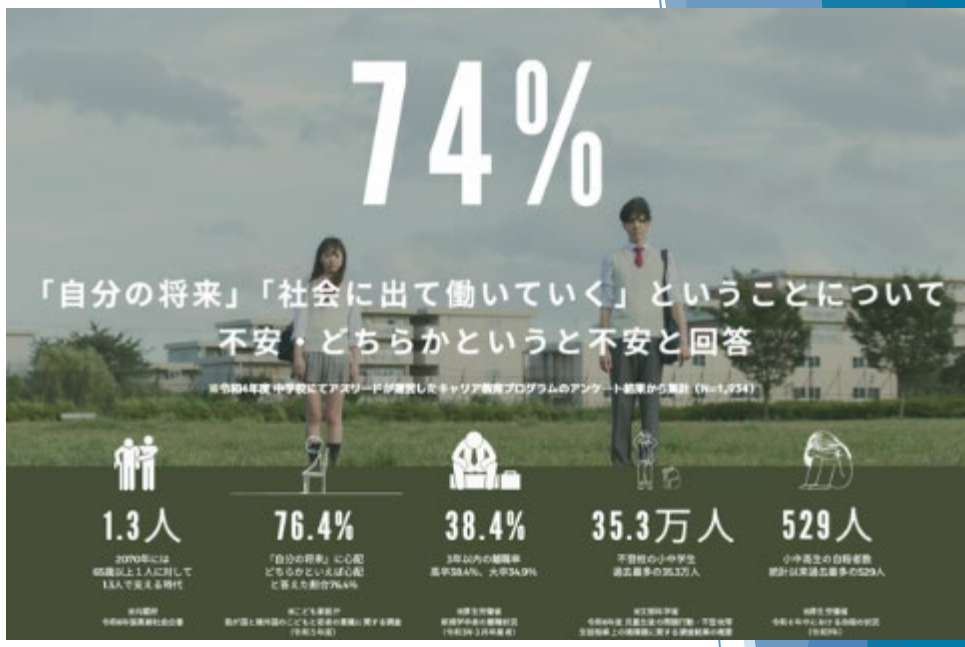


NPO団体によるプレゼン(実演)①

NPO法人アスリード



NPO法人アスリード
武政様



アスリードが今後広げたい“協働”と“連携”



正会員(個人)
運営メンバー増強



ボランティアサポーター
生徒に寄り添うファシリテーター増強



マンスリーサポーター
応援の“輪”を広げたい



若者みらいサポーター(企業)
登壇・取材の業種・職種増



行政・大学等
産学連携・研究・政策提言へ



民間企業・団体等
今はまだない“連携”の模索

若者のキャリア支援を通じた社会格差是正という重要な課題に挑戦し、次世代が自分らしく活躍できる環境づくりに貢献しておられます。学生時代から仕事について考える機会があることで若者がより良い未来を描けることを応援しています。

NPO法人第3の家族

「どうしようもない」を抱える少年少女が「大丈夫」になるまで一人にさせない

根本的な解決が難しいこと、正論はわかっているけど難しいこと、やり場のない思い。

「どうしようもない」ことを「大丈夫」と思えるまで一緒にいる。

自分なりの答えを見つける、別の道を探す、それでも生きたいと思える。

NPO法人第3の家族
奥村様



ご一緒にできる「一歩」を探しています

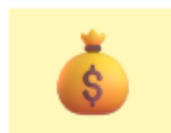


メルマガのご登録

社員様にお伝えいただき、
少年少女たちの課題や
活動を知ってもらえるだけで
も嬉しいです。



<https://daisan-kazoku.com/magazine>



ご寄付

活動を寄付というかたちで
支えていただくことも嬉しいです。
税額控除・神奈川県ふるさと納税の
対象です。



<https://syncable.biz/associate/daisan-kazoku>



講演会

少年少女の抱える課題や
第3の家族の活動について
講演会を行います。



収益事業の創出

メンタルヘルス分野で
収益事業を作れないかと考えています。
ご一緒にできる企業様を探しています。

孤立や虐待などの様々な困難を抱える子どもに、家庭外でも安心できる心の拠り所となる役割を果たしておられます。子供時代のコミュニティは閉鎖的であり、隔たりをかんじる少年少女も多いと思いますが、「大丈夫」になるまで一緒にいて、次の一歩を踏み出すサポートをすることのかけがえのなさを感じました。



認定 NPO 法人
地球学校

NPO団体によるプレゼン(実演)③ NPO法人地球学校

ことばの力で未来をつくる

地球っ子たちの 関係者人口を 増やしたい

25



地球っ子教室

(認定NPO法人 地球学校)

NPO法人地球学校
丸山様



いま困っていること

日本社会全体の在留外国人数の増加に伴い、地球っ子教室への参加希望も増えています。でも、支援者は足りておらず、教室の収容数にも限界があり、子どもに「キャンセル待ち」をお願いしているのが現状です。

地球っ子教室



いま困っていること

土曜日の午後、地球っ子たちと
一緒に過ごして下さる方が増えたら
より多くの子どもが地球っ子教室で学べます。

地球っ子教室では、
ボランティアな支援者を
常に募集しています。

※場所【かながわ県民センター】
横浜駅から徒歩 5 分
※会員には交通費実費支給

社内で、学校内で、NPO内で

- ①地球っ子教室の存在を周知していただけたら、とてもうれしいです。
- ②土曜教室のボランティア募集をお願いできたら、尚ありがたいです。

- ・ボランティアとしてご参加いただく頻度は、毎週ではなく単発でもかまいません。
- ・ボランティア募集については、「会社」単位で支援者を取りまとめていただく方向でも、「個人」単位でのご参加につなげていただく方向でも、どちらでもかまいません。

多文化共生を推進し、異なるルーツを持つ子どもたちが互いを認め合いながら学べる場を築いている点が際立っておられます。社会が多様化していくにつれて重要性が増す取り組みです。